

# 伝言板

**水道部職員を装った訪問販売などにご注意ください**

突然皆さんの家を訪問し、水道部の職員を装ったり、水道部から依頼されたように見せかけ、水質検査と称して試薬検査を行って、浄水器などを販売するという訪問販売の問い合わせが多く寄せられています。水道部では、①皆さんから要請のない水質検査②水質検査の料金を請求する③突然訪問して、浄水器などの水道商品の販売やあっせんは行っていません。不審だと感じた場合は、身分証明書の提示を求めてください。契約してしまい、お困りの場合は消費生活センター(☎954 7745)へお問い合わせください。お問い合わせ水道業務課へ内線2316

**あきびんば「ふた」を外して出しましょう**  
あきびんの収集の際に、「ふた」をつけたまま集積所に出しているケースが数多く見られます。びんのふたをつけたままだと、正しい分別作業ができませぬ。びんのふたは必ず外し、水洗いをしてから出してください。皆さんのご協力をお願いします。問い合わせリサイクルセンターへ☎953 4704

**家庭用焼却炉を無料で回収します**  
市では、ダイオキシン類の発生を抑制し、快適な生活環境を確保することを目的に、皆さんのご家庭にある不用になった家庭用簡易焼却炉など(2人で運搬できるもの)を無料で回収しています。申し込みはがきかファックスで住所、氏名、電話番号、焼却炉・ドラム缶の種類(材質)を記入し、ダイオキシン対策チーム(〒350 1380 入間川1 23 5、FAX954 6262)へお問い合わせダイオキシン対策チームへ内線3651

## 消防本部からの報告

11月の火災件数6件(建物2件、車両3件、その他の火災1件) 救急出動件数379件 搬送人員370人

## 人口と世帯 12月1日現在。(内は前月比)

	住民基本台帳人口	外国人登録人口
男	81,752人(-11人)	731人(-4人)
女	78,655人(+8人)	879人(-5人)

合計	160,407人(-3人)	1,610人(-9人)
世帯	60,004世帯(+27世帯)	1,178世帯(-11世帯)

## 住民基本台帳法に基づく年齢別人口

14歳以下	21,893人(13.65%)
15歳~64歳	117,590人(73.31%)
65歳以上	20,924人(13.04%)

## 1月の狭山ケーブルテレビ

☎0120-340-379 ☎956-5630  
E-mail: ch9@staff.s-cat.ne.jp  
http://www.s-cat.ne.jp

狭山市ホットインフォメーション(市役所からのお知らせ、字幕入り)  
ニュース9 出初式 成人式 生ごみリサイクル市民活動 ほか  
ちゃっぴいアワー プライダルフェア 昔ばなし・観音さまと大男(字幕入り)  
お茶のみ(い)来ま専科 荒井節子さん 野口幸男さん 古谷 博さん  
ちゃっぴい撮影隊参上!! 子育てとPTA活動および地域との連携 新舞踊花の会 コア技術展示交流会2001 ほか  
野村の自由学校「ワインの味は文明開化の味・拝見、日本最古の葡萄酒」  
岩の原葡萄酒・萩原健一

## 元日からスクランブル解除・画面が見やすくなって登場

<新春特別番組> 1/1~5...「新春に聴く」市長ほか、「座談会」教育長・自治会長ほか、「やっぱり狭山でしょっぴ」商店街などを三遊亭春馬が紹介・プレゼントコーナー、「狭山の石仏」「狂言入間川」1/6~10...「座談会」青年の本音、「天寿寺」「新春クラシック」市内在住・志茂兄妹、「いろいろばたの昔ばなし」、「吟詠」

お・茶・香・る・ま・ち

SAYAMA CITY  
**さやま**

狭山市広報・お知らせ版 VOL.366  
発行日/平成13年12月25日(毎月10・25日発行)  
発行/狭山市 編集/狭山市企画総務部広報課  
〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5  
☎042-953-1111(内線7162) FAX042-954-6262  
テレホンガイドさやま☎0120-460-380  
ホームページhttp://www.city.sayama.saitama.jp/

## 編集後記

子どもたちが楽しみにしていたクリスマスも過ぎ、今年も残すところあとわずかとなりました。21世紀初めの今年は、世界を震わせたテロ事件など暗いニュースがありましたが、1年の最後には、新宮さまのご誕生という明るい話題もありました。皆さんにとってはどんな1年だったでしょうか。年の瀬が迫るこの時期になるといつも思うのが「もう1年経ってしまった。」ということ。たしか去年の今ごろも「来年こそは毎日を大切にしなければ。」と考えていたことを思い出します。小学生のころは1日がとても長かった記憶がありますが、今は追われるように日々が過ぎてしまっています。来年こそ「ゆとり」を持って毎日を送ろうと反省している今日このごろです。